

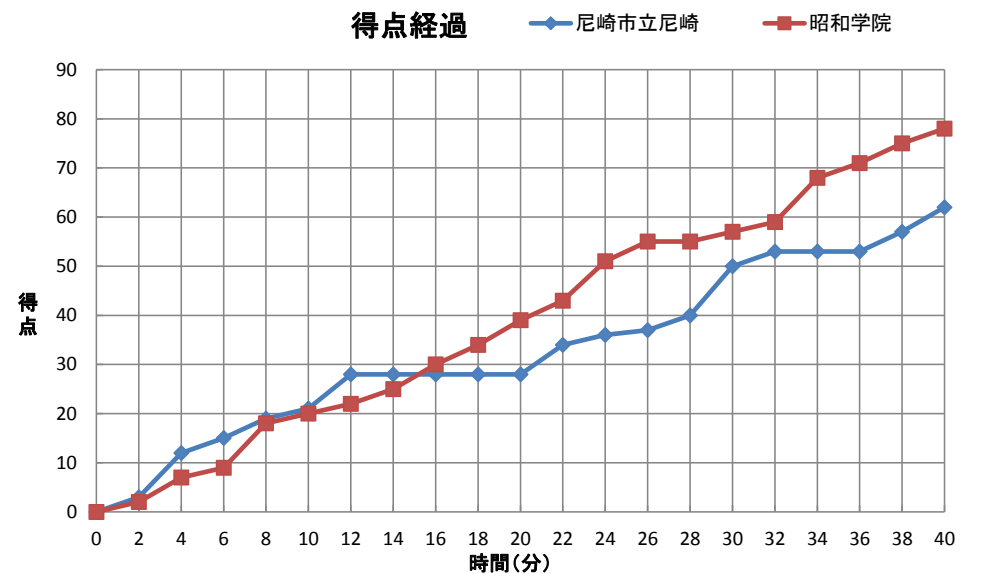


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女 子		平成27年7月31日				11:40 開始							
3 回戦		山城総合運動公園体育館				E							
尼崎市立尼崎		62	211st20 72nd19 223rd18 124th21				78	◎ 昭和学院					
(兵庫県)								(千葉県)					
番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏 名	得点	3P	2P	FT	反則
* 4	井上 桃子	20	1	8	1	2	* 4	荻野 あかり	8	1	0	5	1
* 5	藤丸 愛美	6	2	0	0	1	* 5	中村 美羽	18	0	8	2	1
* 6	小野島 由衣	8	2	1	0	1	6	小野尾 梨紗	12	4	0	0	2
7	黒田 実紗	2	0	1	0	1	* 7	山本 由真	16	2	5	0	2
* 8	北川 日菜	15	0	6	3	3	* 8	赤穂 ひまわり	18	0	8	2	3
* 9	児玉 楓	9	3	0	0	3	* 9	山本 加奈子	6	2	0	0	4
10	下川 紗波	0	0	0	0	0	10	安藤 礼乃	0	0	0	0	0
11	藤川 智恵	0	0	0	0	1	11	田中 咲弥	-	-	-	-	-
12	牧 佳奈子	2	0	1	0	0	12	山下 詩織	0	0	0	0	0
13	大西 彩菜	-	-	-	-	-	13	小島 彩	-	-	-	-	-
14	北川 雪乃	0	0	0	0	0	14	宗形 真季	0	0	0	0	0
15	池田 阿矢	-	-	-	-	-	15	佐古 愛	0	0	0	0	0
コーチ	吉川 公明					0	コーチ	鈴木 親光					0
Aコーチ	田中 亜季						Aコーチ	日下部 知恵					
合 計		62	8	17	4	12	合 計		78	9	21	9	13
主審: 米村 悠美													
副審: 前花 直哉													

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	:	:	24:05	33:40	36:56	:	:	:	:
TeamB	11:26	:	:	:	:	:	:	:	:

〔 戦 評 〕	
今大会、優勝を狙う安定した力を持つ昭和学院と、目標とする2回戦の壁で大阪桐蔭を破り、波に乗っている市立尼崎との三回戦。	
第1P、市尼、昭和ともにハーフコートマンツーマンで試合開始。市尼は昭和のオールラウンダー #8に対して 身体を張って守るが、ドライブインからの2点をねじ込まれる。すかさず市尼の #4 が3Pとゴール下との連続2ゴールを返し3点差とする。昭和は、市尼のインサイドを固めた守りに思うように点が取れず、逆に市尼は #4 を中心に、中、外にボールが回り得点を重ねる。昭和は、一尼の変幻自在なディフェンスに手こずりながら、外角の #7 の3P、 #5 のゴール下で対応する。第1P、21対20で終了。	
第2P、一尼の #4 、 #9 、 #7 の連続ゴールで始まる。残分8、28対20、昭和たまりかねてタイムアウト。昭和のマンツーマンの足が動きだし、インサイドへの寄りが徹底して早くなる。市尼の攻撃のリズムが狂いだし、外角のシュートもゴールにはじかれる。昭和は長身 #5 のリバウンドも取れだし、本来のオフェンスのリズムを取り戻し始め、ゴール下の #8 、外角の #7 のシュートもさえだす。残分8のタイムアウトから昭和の連続ゴールで、前半が終わってみると28対39となって昭和のリードで終了。	
第3P、両チーム、マンツーマンでスタート。市尼は徹底して中を守り、昭和は激しくマッチアップする。市尼は巧みなボール回しでゴール下での #4 のプレイが気持ちよく決まる。昭和は、前半の流れから #8 へボールが集まり出し、残分5で17点差となり、市尼のタイムアウト。その後、市尼 #6 の連続2本の3Pから流れをひき戻し、 #9 の3Pで50対57と7点差に詰めて勝負を第4Pにつなげる。	
第4P、市尼の #5 の3Pで、4点差となるが、昭和の #6 の3P、 #5 の力強いゴール下が決まりだし、引き離しにかかる。市尼はタイムアウトで流れを切ろうとするが、昭和のリズムは止まらず62対78でタイムアップとなる。最後まで自分たちのバスケットを貫き通し、優勝候補の昭和を苦しめた市尼を称えたい。	

戦評: 高谷 恭子

記録: 東宇治高校